

技術士第一次試験 合格 おめでとうございます!

あなたは修習技術者になりました

「技術士」を目指しましょう!

第一次試験の合格から「技術士」へ!

技術士第一次試験の合格おめでとうございます。

皆さんは晴れて「修習技術者」となられました。今後は、所定の「修習」を積み、**「技術士」**を目指すためのスタート地点に立たれたのです。科学技術基本計画では産業界が技術士を活用することへの期待が示されています。日本技術士会は日本の将来を担う技術者として羽ばたかれる皆さんを積極的に応援します。

技術士資格取得に向けて（日本技術士会の支援活動）

日本技術士会は、日本の将来を担う技術者として羽ばたかれる皆さんを積極的に応援しています。本会では、第一次試験に合格された方々に対して修習ガイダンス、修習ガイドブック、研修講座の開催、その他様々な情報提供などを行っています。

これらによって、皆さんが技術士第二次試験の受験資格を取得するまでの修習活動を具体的に支援します。⇒詳細は、[本会ホームページ](#)の「[修習技術者のためのページ](#)」をご覧ください。

また各種行事案内等をEメールにてお送りいたしますので、是非、Eメールアドレスをご登録下さい。積極的な参加を期待致します。



修習技術者セミナーの風景

みなさんも「日本技術士会」に登録・入会しましょう!

「技術士」になられた方からのメッセージをご紹介します。

日本技術士会でさらなる進化（深化）を遂げましょう。

私が日本技術士会に入会したのは、技術士第二次試験に合格した後でした。それは、私の確認不足で、修習技術者は入会できないと勘違いしていたからです。今となっては修習技術者になったときに入会することで様々なメリットを得られたと思っています。

日本技術士会では、各分会や委員会が会員限定および一般向けのCPD行事（講演会、見学会、ワークショップなど）を開催しています。それらへ参加することで、自身の専門分野の知見を広げられるだけでなく、多くの先輩技術士と交流することができます。これにより、「技術士になるために必要なスキルと、自身のスキルとのギャップ」を把握でき、それを補うための自己研鑽をすることで、円滑に技術士第二次試験に臨むことができます。

日本技術士会へ入会すると、会員限定のCPD行事へ参加できますし、一般向けのCPD行事では参加費が割り引かれることが多々あります。さらに、修習技術者は各分会や委員会に補佐役として参画できる場合もあり、得られる気付きや経験は多いです。

例えば、私が所属している青年技術士交流委員会では、各種スキル（問題課題の抽出と解決能力、コミュニケーション能力、国際性の醸成、リーダーシップなど）の向上を目的に、Outputを重視したCPD行事を委員（技術士）と委員補佐（修習技術者）で企画し、ほぼ毎月開催しています。CPD行事には、専門分野や老若男女問わず、多くの技術士、修習技術者が参加しており、日々の自己研鑽でInputしたスキルをOutputすることでスキル向上を図っています。

このように、会社の業務以外に修習技術者としての活動ができる日本技術士会へ入会することで様々なメリットを得られます。修習技術者になられたこの機会に日本技術士会へ入会し、我々と一緒にさらなる進化（深化）を遂げましょう。日本技術士会で会えることを心よりお待ちしております。



諸田 敦洋さん

技術士(情報工学部門)
東京ガス i ネット株式会社勤務

修習ガイダンス・パネル討論にて

「日本技術士会」に入会して『技術士』を目指そう！

入会された方からのメッセージをご紹介します。

日本技術士会の魅力

私は、平成22年度に技術士第一次試験に合格し、日本技術士会に入会いたしました。会員としての活動で、四国本部主催のセミナー等に出席をし、技術士として活躍されている方々の業務内容を知ること、技術士を目指すモチベーションが上がります。また、日本技術士会で行われる修習技術者研究発表大会や修習技術者年次大会に出席をし、発表やディスカッションを行うことで、仕事以外の場所でも修習活動を行うことが出来ます。さらに自分と同じ技術士を目指す方々との交流もあり、とても刺激を受け、自分も頑張らなければと気合が入ります。

そして、日本技術士会の中で所属している男女共同参画推進委員会では、広報を担当しています。主に技術士や技術士を目指す女子学生や女性向けの懇話会イベントを外部機関に広報しています。仕事上あまり外部とやり取りする機会がないので、私にとっては、修習活動の一つになっています。

現在、2人の子供の子育てをしながら技術士を目指していて、無理かもと思うことが時々ありますが、日本技術士会で様々な活動を行うことで刺激を受け、人脈を築き、情報を入手することができているので、現在まで諦めずに技術士を目指しています。皆様も、様々な環境で技術士を目指すと思いますが、日本技術士会という場を上手に活用し、一緒に技術士を目指していけたらと思います。

黒木 みつ子さん

修習技術者(環境部門)
愛媛大学 沿岸環境科学研究センター 勤務



修習技術者研究発表大会における
パネル討論にて

日本技術士会に入会して

谷川 一貴さん

修習技術者(情報工学部門)
株式会社 マネージ 勤務



修習技術者支援委員会にて

私が入会したきっかけは、修習ガイダンスでした。技術士第一次試験に合格した翌年の修習ガイダンスに出席し、伝える側と聴く側のどちらも真剣な、会場の“熱気”に影響を受け、他の行事にも参加したいと思い、準会員として入会しました。

日本技術士会では、いろいろな活動が行われています。会員向けの各種情報提供のほか、修習技術者研修会や技術部門別の部会や活動グループの行事などが、ほんとうに数多く開催されています。それらの行事では、有益な情報を得られるとともに、先輩技術士や同じ修習技術者との交流でき、人脈を広げることができます。

準会員でもそれらの深く活動に関わることができます。現在の私は、修習技術者支援委員会に委員補佐として参加しています。また私自身も修習技術者の立場として、修習技術者研究発表会で発表をしました。活動に参加することで得た経験や、発表後の先輩技術士や修習技術者からのコメントなどは、日頃の業務への取り組み方にも良い影響があり、それにより技術士への到達に少し近づけているのではないかと思います。

今後も修習活動をより有意義なものにするために、日本技術士会のいろいろな行事を活用し、社会に貢献できる技術士を目指していきたいと思っています。

日本技術士会の部会活動

技術士の各部門に対応して、現在19の部会が置かれ、情報交換、研究会、見学会、講演会などの活動をしています。

日本技術士会の地域での活動

全国8地域に地域本部を置き、それぞれの地域本部でも修習技術者向けのガイダンスなどを実施しています。

- 北海道本部 (札幌市)
- 東北本部 (仙台市)
- 北陸本部 (新潟市)
- 中部本部 (名古屋市)
- 近畿本部 (大阪市)
- 中国本部 (広島市)
- 四国本部 (高松市)
- 九州本部 (福岡市)

日本技術士会の活動内容

活動の詳細や講演会などの行事案内はホームページをご覧ください。

連絡先の登録(会費:無料)

Eメールで研修会・講演会等の情報を提供しています。今後の情報収集にお役立ていただくため、是非、Eメールアドレスをご登録下さい。Eメールアドレスの登録は、ホームページからお願いします。

<http://www.engineer.or.jp/sub04/>

日本技術士会への入会(年会費:9,600円)

▶入会手続:ホームページからお申込みいただけます。

<http://www.engineer.or.jp/>